

消防 年報



令和 3 年版

光地区消防組合



まえがき

この消防年報は、光地区消防組合の管轄区域（光市、田布施町、周南市（熊毛地域））における消防現勢及び消防業務の執行に関する諸般の実績を収録し、今後の消防行政に資するとともに、当消防組合の現状を広く紹介するために編集したものです。

令和４年１０月

光地区消防組合

この消防年報における周南市は、本消防組合の管轄区域（平成１５年４月２０日における熊毛町の区域）に限る。

消 防 指 針

1 ニーズに対応せよ

「ニーズに対応せよ」とは

消防の内外を問わず、あらゆる消防業務の要望に対応できる資質・体制を整えることである。

1 スペシャリティに徹せよ

「スペシャリティに徹せよ」とは

我々は消防の専門家であり、創意工夫とプロ意識を持ち、知識・技術の習得、向上に励み、たえず訓練をすることである。

1 セイフティを考えよ

「セイフティを考えよ」とは

職員は、すべてのことに対して安全意識を持ち、士気の高揚を図ることである。

1 シュアに行動せよ

「シュアに行動せよ」とは

消防業務遂行にあたっては、常に協調性を持って確実かつ信頼のおける活動と、何事にも迅速的確に行動することである。

1 ヘルスを維持せよ

「ヘルスを維持せよ」とは

体力・気力の充実が基本であり、平素より自己管理を怠ることなく、明朗闊達かつ健全な精神を保持することである。

何事も至誠をもってあたり、信頼され尊敬され地域に親しまれ愛される消防人を目指そう。

光地区消防組合
平成5年4月1日制定

目次

概 要	5
位置と地勢	5
消防庁舎の概要	6
光地区消防組合の沿革	7
管轄内で発生した災害の記録	10
総 務 編	11
光地区消防組合の組織	11
令和4年度当初予算	12
当初予算分担金及び負担金の推移	12
決算収支の推移	12
職員人事	13
職員の教育研修状況	14
消防音楽隊の概況	14
消防応援協定等状況	15
予 防 編	16
火災予防業務	16
防火対象物数	16
各種事務処理件数	17
中高層建物一覧	18
危険物	19
施設数	19
事務処理件数	20
仮貯蔵・仮取扱い承認件数	21
立入検査件数	21
届出件数	21
その他	22
条例等に基づく各種届出・査察状況	22
少年消防クラブ	23
幼年消防クラブ	23
婦人防火クラブ	23
その他の団体	23
消 防 編	24
火 災	24
火災概要（1）	24
火災概要（2）	25
出火原因別火災件数	26
時間別火災発生状況	26
救 急	27
出動件数	27
搬送人員数	28

事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員数	29
救急隊員の行った応急処置（１）	30
救急隊員の行った応急処置（２）	31
ドクターヘリ要請件数	32
応急手当の普及啓発活動実施状況	32
救急資機材配備状況（主たる資機材）	32
救 助	33
事故種別出動件数	33
特殊器具配置状況	33
ホース保有状況	35
消火薬剤備蓄状況	35
車両の配備	35
車両の配備（詳細）	36
市町別公設水利設置状況	37
通信指令編	38
災害受理状況	38
有線通信施設	39
無線通信施設	40
無線系統図	40
防災センター編	41
役割	41
月別利用状況	41
利用団体内訳	41

概 要

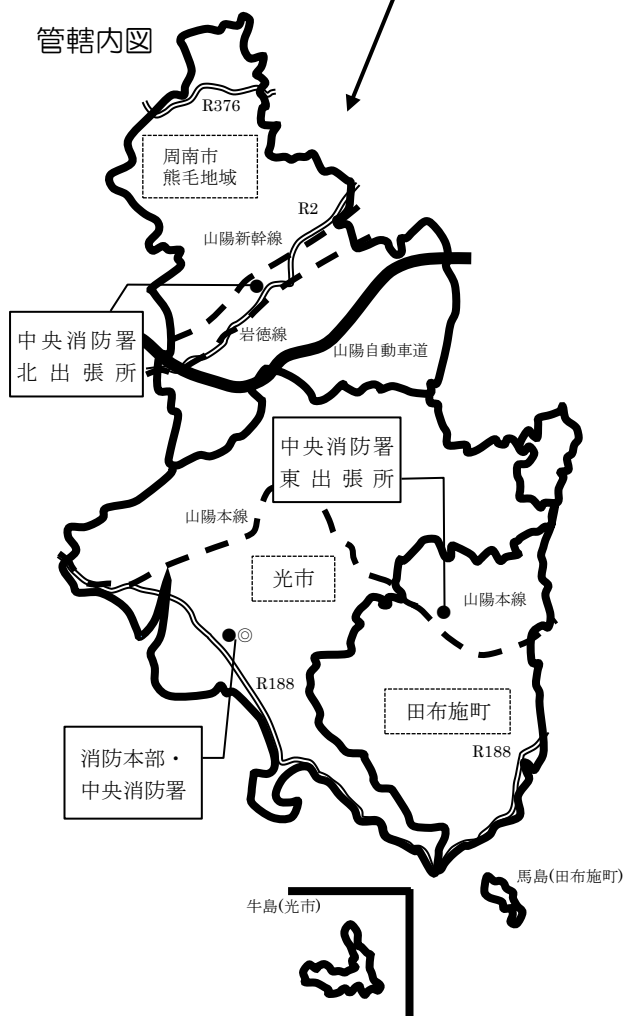
位置と地勢

本消防組合は山口県の南東部に位置する光市、田布施町及び周南市（熊毛地域）の2市1町で構成され、北部はナベヅルが飛来する山間部、中央部は島田川、田布施川を中心に田園地域が広がる平野部、南部は白砂青松の海岸部が広がり、管轄面積は約213k m²、管轄人口は約7万9千人となっています。

位置図



管轄内図



面積・人口及び世帯数（令和4年4月1日現在）

区分 市町	面積 (k m ²)	人口 (人)	世帯数 (戸)
光市	92.13	49,701	23,534
田布施町	50.42	14,674	6,988
周南市 (熊毛地域)	70.50	14,578	6,713
合計	213.05	78,953	37,235



八代のナベヅル（周南市）

伊藤公資料館（光市）



象鼻ヶ岬（光市）



田布施川桜並木
(田布施町)



消防庁舎の概要

区分	所在地	庁舎の構造	経過
消防本部	〒743-0011 光市光井六丁目 16 番 1 号 TEL 0833-74-5600 FAX 0833-74-5611 (総務課) TEL 0833-74-5601 (予防課) TEL 0833-74-5602 (警防課) TEL 0833-74-5603 (防災センター) TEL 0833-74-5606	敷地面積 13,374.86 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階建 建築面積 2,241.39 m ² 延べ面積 3,298.29 m ²	
中央消防署	(中央消防署) TEL 0833-74-5605 FAX 0833-74-5614 (中央消防署指令係) TEL 0833-74-5604	○訓練塔 主塔 鉄筋コンクリート造 7 階建 建築面積 28.50 m ² 延べ面積 118.00 m ² 副塔 鉄筋コンクリート造 3 階建 建築面積 144.96 m ² 延べ面積 273.57 m ²	H15.2.28 竣工
中央消防署 東出張所	〒742-1503 田布施町大字宿井 1091 番 1 TEL 0820-52-3103 FAX 0820-52-3104	敷地面積 1,042.46 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造平屋建 建築面積 239.72 m ² 延べ面積 239.72 m ²	S48.3 竣工 H10.3 増築
中央消防署 北出張所	〒745-0612 周南市大字呼坂 10009 番 2 TEL 0833-91-0001 FAX 0833-91-0002	敷地面積 1,010.92 m ² ○庁舎棟 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建 建築面積 306.13 m ² 延べ面積 295.93 m ²	S48.3 竣工 H4.11 増築 H10.12 増築

光地区消防組合の沿革

昭和23年（1948年）	3月	消防組織法の施行（自治体消防発足）
昭和26年（1951年）	3月	光市が消防本部を設置（市役所内）
昭和28年（1953年）	4月	光市消防署を設置
	6月	光市光井宮元町（現 光市中央四丁目）に消防署を新築
	6月	業務開始（1本部、1署、職員数16名、消防ポンプ自動車1台、自動三輪車1台）
昭和36年（1961年）	6月	光市光井正門町4番地（現 光市中央五丁目12番1号）に光市消防本部及び光市消防署竣工（延べ面積270㎡）
昭和43年（1968年）	10月	救急業務開始（救急自動車1台）
昭和47年（1972年）	3月	大和町、田布施町及び熊毛町が消防本部・消防署の義務設置の政令指定について自治省へ陳情書提出
	4月	消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令（昭和46年政令第170号）により、大和町、田布施町及び熊毛町が消防本部及び消防署を置かなければならない市町に指定
	6月	光地区消防組合設置許可申請書を山口県知事に提出
	7月	山口県知事許可、光地区消防組合発足（光市、大和町、田布施町及び熊毛町が共同設置）
	12月	城南出張所（現 東消防署 田布施町大字宿井1091番1）及び呼坂出張所（現 北消防署 周南市大字呼坂10009番2）起工
昭和48年（1973年）	3月	光地区消防組合業務開始（1本部、1署、2出張所、職員数58名、消防ポンプ自動車3台、水槽付消防ポンプ自動車2台、屈折はしご付消防ポンプ自動車1台、救急自動車4台、その他の車両5台）
	4月	職員定数81名
	5月	光市光井正門町4番地（現 光市中央五丁目12番1号）に消防本部及び光消防署庁舎竣工
	6月	光消防署に消防ポンプ自動車1台を配備（日本損害保険協会から寄贈）
	7月	光地区アクアラング協力隊が発足（光市防災協会の部会として、アクアラング協会隊員8名、光消防署アクアラング隊員5名で結成）
	7月	光地区消防組合消防本部庁舎開庁式
昭和49年（1974年）	8月	職員定数83名に改正
昭和50年（1975年）	9月	光消防署に救急自動車1台を配備（日本消防協会から寄贈）
昭和51年（1976年）	4月	消防本部に広報車1台を配備
昭和53年（1978年）	12月	光消防署に救急自動車1台を配備（山口県生命建物共済農業組合連合会から寄贈）
昭和54年（1979年）	4月	職員定数84名に改正
	9月	消防本部に広報車1台を配備
昭和56年（1981年）	3月	消防本部敷地内に倉庫（鉄骨造、延べ面積83.3㎡）及び非常用発電機室（コンクリートブロック造、延べ面積8.75㎡）竣工
	4月	職員定数85名に改正
	10月	光消防署に消防ポンプ自動車1台を配備
昭和57年（1982年）	6月	城南出張所に水槽付小型動力ポンプ積載車1台を配備
	6月	光地区消防音楽隊を設置
	9月	呼坂出張所に救急自動車1台を配備（日本消防協会から寄贈）
	12月	呼坂出張所に水槽付小型動力ポンプ積載車1台を配備
昭和58年（1983年）	10月	光消防署に化学消防ポンプ自動車1台を配備（日本損害保険協会から寄贈）
	10月	光消防署の水槽付消防ポンプ自動車1台を更新
昭和59年（1984年）	3月	光消防署の倉庫を増築（延べ面積138.69㎡）
	4月	光消防署に水難救助隊を編成
	11月	城南出張所の消防ポンプ自動車1台を更新

昭和60年（1985年）	1月	光消防署の救急自動車1台を更新
	10月	呼坂出張所の消防ポンプ自動車1台を更新
	11月	消防一斉通報指令装置を導入
昭和61年（1986年）	11月	光消防署庁舎を増築（92㎡増築）
昭和62年（1987年）	2月	城南出張所の救急自動車1台を更新
	11月	光消防署の水槽付消防ポンプ自動車1台を更新
平成元年（1989年）	3月	光消防署に訓練塔竣工（5階建、延べ面積94.3㎡）
平成2年（1990年）	2月	光消防署に救急自動車1台を配備（日本自動車工業会から寄贈）
平成3年（1991年）	2月	光消防署に救急自動車1台を配備（山口県生命建物共済農業協同組合から寄贈）
	2月	光消防署にはしご付消防自動車（30m級）を配備
	4月	職員定数87名に改正
	12月	光消防署に救助工作車を配備
平成4年（1992年）	2月	光消防署の消防ポンプ自動車1台を更新
	4月	職員定数93名に改正
	6月	城南出張所の水槽付小型動力ポンプ積載車1台を更新
	7月	予防業務の窓口を一部変更（城南出張所及び呼坂出張所で予防事務取扱開始）
	9月	衛生通信ネットワーク整備事業完成に伴い防災行政無線の運用開始
	12月	山陽自動車道開通に伴い呼坂出張所に救急車1台を追加配備
平成5年（1993年）	4月	光地区消防組合消防指針を制定
	9月	消防本部に広報車1台（防火号）を配備（日本防火協会寄贈）
	10月	呼坂出張所に水槽付小型動力ポンプ積載車1台を配備
	12月	円滑な消防業務の推進を図るため、大和町、田布施町及び熊毛町からの119番通報を光消防署の通信室に統合し一斉指令装置を整備
平成6年（1994年）	4月	職員定数97名に改正
平成7年（1995年）	4月	3消防署体制に組織改編 光消防署を中央消防署に、城南出張所を東消防署に、呼坂出張所を北消防署に変更 消防本部に連絡車1台（クラウン）を配備、中央消防署に消防ポンプ自動車1台（CD-1）を配備、東消防署に救急自動車1台を配備、インパルス消火システムその他応急処置資機材・救助資機材を配備
平成8年（1996年）	4月	職員定数107名に改正
	10月	光地区消防組合職員委員会を設置
	12月	東消防署の消防ポンプ自動車1台を更新、中央消防署の水槽付消防ポンプ自動車1台を更新
平成9年（1997年）	2月	中央消防署に高規格救急自動車1台を配備
	4月	救急救命士の運用を開始
	12月	管理者が消防本部庁舎の新築移転を表明
平成10年（1998年）	2月	光地区消防組合議会において消防本部庁舎の新築移転に伴う庁舎用地購入の債務負担行為が可決
	4月	組織改正により3部制による勤務体制に変更 携帯電話からの119番通報受信開始（県下5ブロック（下関、宇部、山口、徳山、岩国）の代表消防本部に入電する分散受信方式）
	12月	北消防署の消防ポンプ自動車1台を更新
平成11年（1999年）	2月	中央消防署の化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）1台を更新
	4月	F a x 1 1 9の運用を開始
平成12年（2000年）	12月	北消防署の救急自動車（2B）1台を高規格救急自動車に更新
平成13年（2001年）	3月	消防庁舎建設用地15,368㎡を光市土地開発公社から取得
	4月	職員定数113名に改正

	8 月	消防本部に連絡車を配備
	10 月	中央消防署に水槽付消防ポンプ自動車 1 台を配備（日本損害保険協会から寄贈）
平成14年（2002年）	1 月	光地区消防組合消防本部庁舎起工
	3 月	中央消防署の水槽付消防ポンプ自動車 1 台を災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車に更新
平成15年（2003年）	1 月	東消防署の救急自動車（2B）1 台を高規格救急自動車に更新
	2 月	光市光井六丁目16番 1 号に光地区消防組合消防本部庁舎・防災センター竣工、総事業費21億円（用地取得費含む）
	4 月	新庁舎での業務を開始
	4 月	周南市発足に伴い光地区消防組合構成市町が 2 市 2 町（光市、大和町、田布施町、周南市）となる
	9 月	Eメール 1 1 9 番の運用を開始
平成17年（2005年）	3 月	中央消防署の救急自動車（2B）1 台を高規格救急自動車に更新
	10 月	携帯電話からの119番通報の直接受信開始（山口県下一斉）
平成18年（2006年）	9 月	防災センター「あんしんねっと光」利用者が 2 万人を達成
平成19年（2007年）	3 月	中央消防署の高規格救急自動車 1 台を更新
平成21年（2009年）	1 月	北消防署の高規格救急自動車 1 台を更新（日本損害保険協会から寄贈）
平成22年（2010年）	12 月	中央消防署の救助工作車 1 台を更新
平成23年（2011年）	3 月	東北地方太平洋沖地震（最大震度 7）の発生により山口県緊急消防援助隊として消火小隊 1 隊を宮城県へ派遣（派遣隊員数5名）
	3 月	東消防署の水槽付小型動力ポンプ積載車 1 台を更新
	12 月	東消防署の高規格救急自動車 1 台を更新
平成24年（2012年）	2 月	北消防署の水槽付小型動力ポンプ積載車 1 台を水槽付消防ポンプ自動車に更新
平成25年（2013年）	3 月	中央消防署の消防ポンプ自動車 1 台（CD-1）を更新
平成26年（2014年）	2 月	東消防署の消防ポンプ自動車 1 台（CD-1）を更新
	8 月	広島県で大規模な土砂災害が発生し山口県緊急消防援助隊として消火小隊 1 隊を広島県へ派遣（派遣隊員数5名）
平成27年（2015年）	3 月	北消防署の消防ポンプ自動車 1 台（CD-1）を更新、中央消防署の高規格救急自動車 1 台を更新
平成28年（2016年）	4 月	アナログ無線を廃止し消防救急デジタル無線の運用を開始
	4 月	熊本地震（最大震度 7）の発生により山口県緊急消防援助隊として消火小隊 2 隊及び後方支援小隊 2 隊を熊本県へ派遣（延べ派遣隊員数14名）
	7 月	高機能消防指令センター起工
平成29年（2017年）	3 月	高機能消防指令センター竣工
	3 月	高機能消防指令センターでの指令業務を開始
	7 月	福岡県で豪雨災害（平成29年 7 月九州北部豪雨）が発生し山口県緊急消防援助隊として消火小隊 1 隊及び後方支援小隊 1 隊を派遣（延べ派遣隊員数35名）
	8 月	広島市と消防相互応援協定を締結
平成30年（2018年）	3 月	中央消防署のはしご付消防自動車を屈折はしご付消防自動車に更新、北消防署の高規格救急自動車 1 台を更新
	7 月	広島県で豪雨災害（平成30年 7 月豪雨）が発生し山口県緊急消防援助隊として消火小隊 1 隊を派遣（延べ派遣隊員数20名）
令和 2 年（2020年）	3 月	消防本部に資機材搬送車を配備、中央消防署の消防ポンプ自動車（CD-1）を小型動力ポンプ積載車に更新
	7 月	熊本県で豪雨災害（令和 2 年 7 月豪雨）が発生し山口県緊急消防援助隊として消火小隊 1 隊、後方支援小隊 1 隊を派遣（延べ派遣隊員数 9 名）
令和 3 年（2021年）	3 月	光東株式会社と災害時におけるレンタル資機材の供給に関する協

	4 月	定を締結 1 消防署 2 出張所体制に組織改編 東消防署を中央消防署東出張所に、北消防署を中央消防署北出張所に変更
	4 月	NET 119 の運用を開始
	4 月	中央消防署の化学消防車 1 台を更新
	11 月	光市内で発見された不発弾（米国製250kg爆弾）を自衛隊が処理するため、消防本部庁舎内に光市不発弾処理対策本部が設置される
令和 4 年（2022 年）	2 月	中央消防署東出張所の高規格救急車 1 台を更新
	4 月	職員定数124名に改正

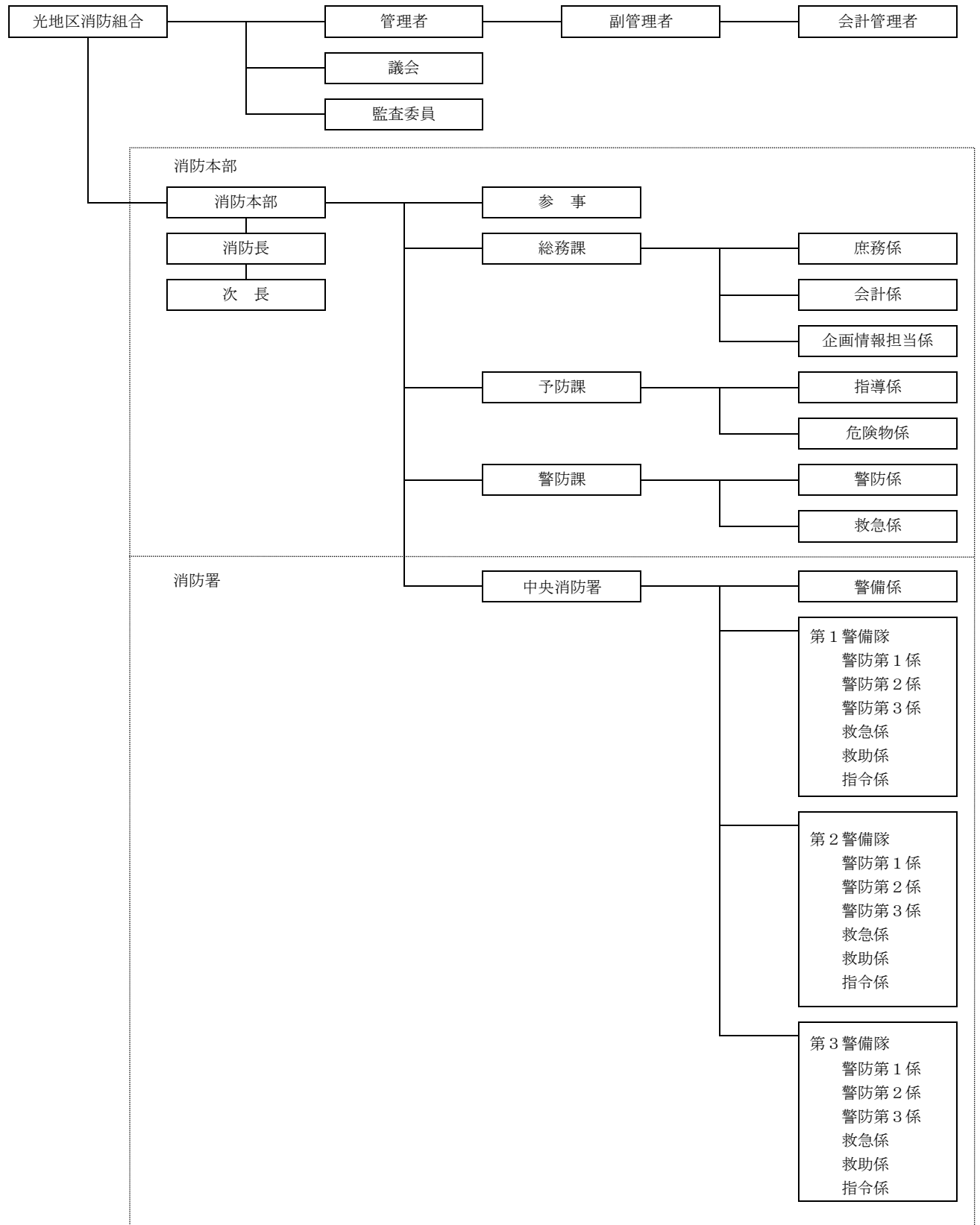
管轄内で発生した災害の記録

年月日	災害種別	災害の概要
昭和 26 年(1951 年) 10 月 14 日	台風災害	ルース台風により、漁船（全損 30 隻、被損 92 隻）、家屋（全壊 56 戸、半壊 95 戸）が被害を受け、10 名が負傷した。また、島田川に架けられていた千歳橋が流出した。
昭和 43 年(1968 年) 4 月 7 日	林野火災	光市室積の千坊山で林野火災が発生し 29 時間延焼し続け 143ha が焼失した。
昭和 55 年(1980 年) 7 月 7 日	大雨災害	豪雨により島田川の堤防が決壊した。水源地から配水池間の送水管が破損し、市内全域が断水した。
平成 3 年(1991 年) 9 月 27 日	台風災害	台風 19 号により防波堤が決壊したことから、191 戸が床上・床下浸水の被害に遭い、211 名の住民が避難した。（最大風速 42m を記録）
平成 4 年(1992 年) 9 月 4 日	労働災害	JR 岩徳線中山トンネル内の酸欠事故により、29 名が負傷した。
平成 5 年(1993 年) 8 月 2 日	大雨災害	山口・九州地方で猛烈な雨が降り、光市で 2 名、大和町で 1 名が死亡した。（日積算降雨量 158.4mm）
平成 10 年(1998 年) 7 月 2 日	建物火災	光市中央で発生した住宅火災により 3 名が死亡し、1 名が負傷した。
平成 16 年(2004 年) 9 月 7 日	台風災害	台風 18 号により、家屋（全壊 1 戸、半壊 2 戸）の被害が発生し、225 世帯 547 名が避難した。（最大風速 45.2m）
平成 17 年(2005 年) 6 月 10 日	爆発事故	生徒が教室に爆発物を投げ込み、56 名の負傷者が発生した。救急車等 11 台の車両が出場し、救急活動にあたった。
平成 30 年(2018 年) 7 月 5 日～7 月 8 日	大雨災害	西日本を中心に猛烈な雨が降り、土砂災害により周南市大字樋口で 1 名が死亡した。そのほか、島田川沿い（光市）などで浸水被害が発生した。

総務編

光地区消防組合の組織

令和4年4月1日現在



令和4年度当初予算

単位：千円

歳 入		歳 出	
分 担 金 及 び 負 担 金	1,213,831	議 会 費	207
使 用 料 及 び 手 数 料	1,000	総 務 費	45,850
財 産 収 入	100	消 防 費	1,085,179
繰 入 金	53,547	公 債 費	180,375
繰 越 金	15,000	予 備 費	7,389
諸 収 入	8,622		
組 合 債	26,900		
合 計	1,319,000	合 計	1,319,000

当初予算分担金及び負担金の推移

単位：千円

年度 \ 市町	光 市	田布施町	周南市	合 計
平 成 3 0 年 度	653,434	230,262	232,650	1,116,346
令 和 元 年 度	686,283	241,975	244,484	1,172,742
令 和 2 年 度	694,632	244,947	247,487	1,187,066
令 和 3 年 度	687,744	242,491	245,006	1,175,241
令 和 4 年 度	717,449	248,249	248,133	1,213,831

決算収支の推移

単位：千円

年度 \ 区分	歳 入	歳 出
平 成 2 8 年 度	1,413,609	1,337,096
平 成 2 9 年 度	1,393,089	1,361,225
平 成 3 0 年 度	1,186,015	1,150,424
令 和 元 年 度	1,248,436	1,214,143
令 和 2 年 度	1,421,014	1,378,718

職員人事

令和4年4月1日現在 単位：人

区分			階級	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計	うち 再 任 用
配 置 状 況	消 防 本 部	消 防 長		1							1	
		次 長		(1)							(1)	
		参 事				1					1	1
		総 務 課				3(1)	3	2	1	3	12(1)	
		予 防 課				2(1)	1	3			6(1)	
		警 防 課				1	3(1)	1			5(1)	
		派 遣 ・ 研 修						1			1	
		防 災 セ ン タ ー				(1)					(1)	
	中 央 消 防 署	中 央 消 防 署				10(8)	18(5)	17	4	9	58(13)	
		中央消防署東出張所				2(2)	7(1)	4	1	2	16(3)	
		中央消防署北出張所				1(1)	6(2)	5	3	1	16(3)	
		合 計		1(1)		20(14)	38(9)	33	9	15	116(24)	1
年 齢 構 成	20 歳 未 満 20 歳 以 上 25 歳 未 満 25 歳 以 上 30 歳 未 満 30 歳 以 上 35 歳 未 満 35 歳 以 上 40 歳 未 満 40 歳 以 上 45 歳 未 満 45 歳 以 上 50 歳 未 満 50 歳 以 上 55 歳 未 満 55 歳 以 上 60 歳 未 満 60 歳 以 上	20 歳 未 満								2	2	
		20 歳 以 上 25 歳 未 満								9	9	
		25 歳 以 上 30 歳 未 満						5	9	4	18	
		30 歳 以 上 35 歳 未 満					1	17			18	
		35 歳 以 上 40 歳 未 満					9	9			18	
		40 歳 以 上 45 歳 未 満				3	12	2			17	
		45 歳 以 上 50 歳 未 満				13	12				25	
		50 歳 以 上 55 歳 未 満				2	3				5	
		55 歳 以 上 60 歳 未 満		1		1	1				3	
		60 歳 以 上				1					1	1
	合 計			1		20	38	33	9	15	116	1
勤 続 年 数	5 年 未 満 5 年 以 上 10 年 未 満 10 年 以 上 15 年 未 満 15 年 以 上 20 年 未 満 20 年 以 上 25 年 未 満 25 年 以 上 30 年 未 満 30 年 以 上 35 年 未 満 35 年 以 上 40 年 未 満 40 年 以 上	5 年 未 満				1	1	1	8		11	
		5 年 以 上 10 年 未 満					6	4	7		17	
		10 年 以 上 15 年 未 満				1	19	4			24	
		15 年 以 上 20 年 未 満				7	7				14	
		20 年 以 上 25 年 未 満				8	12				20	
		25 年 以 上 30 年 未 満				6	11				17	
		30 年 以 上 35 年 未 満				4	5				9	
		35 年 以 上 40 年 未 満				2					2	1
		40 年 以 上		1			1				2	
	合 計			1		20	38	33	9	15	116	1

※（ ）は兼務の人数

職員の教育研修状況

単位：人

教育研修区分 年度	山 口 県 消 防 学 校									消 防 大 学 校					救 急 救 命 士 研 修				
	初 任 総 合 教 育	専 科 教 育			特別教育		幹部教育		大規模災害対策科	専 科 教 育					気 管 挿 管 認 定 実 習	薬 剤 投 与 追 加 講 習	処 置 拡 大 追 加 講 習	救 急 救 命 士 新 規 養 成 研 修	指 導 救 命 士 養 成 研 修
		救 助 科	火 災 調 査 科	予 防 査 察 科	消 防 団 指 導 科	水 難 救 助 科	初 級 幹 部 科	中 級 幹 部 科		上 級 幹 部 科	予 防 科	火 災 調 査 科	警 防 科	危 機 管 理 教 育 科					
平成24年度	3	1	1	1		1		1	1						3			1	
平成25年度	2	1	1	1			2		1		1				2			1	
平成26年度	5	1	1	1		1		1	1				1		2		4	1	
平成27年度	4	1	1	1		1	1		1						1		9	1	
平成28年度	3	1	1	1		1		1	1	1					2		8	1	
平成29年度	4	1	1	1	1	1	1		1						1		3		1
平成30年度	2	1	1	1	1	1		1	1						1			1	
令和元年度	1	1	1	1	1	1	1		1					1					1
令和2年度	2	1	1															1	
令和3年度	3	1		1		1	1								1				

消防音楽隊の概況

令和4年4月1日現在 単位：人

結 成	昭和57年6月18日			
隊 員 編 成	隊 長	1	楽 長	1
	副 隊 長	1	隊 員	22
楽 器 編 成	クラリネット	5	サクソ	5
	ホルン	3	トランペット	3
	トロンボーン	3	チューバ	1
主 な 活 動	消防出初式、県消防学校卒業式、各種の地域イベント など			

消防応援協定等状況

令和4年4月1日現在

協定等の名称	締結機関	締結年月日	協定概要
火災調査等にかかる消防相互応援協定	県内 3 市及び 2 消防組合	平成 15 年 4 月 21 日 (改正)	大規模災害時の火災調査等の相互応援
災害時における相互協力に関する覚書	光警察署	平成 23 年 8 月 1 日	庁舎使用、情報共有及び災害活動の相互協力
災害時における協力に関する協定	光市	平成 24 年 2 月 1 日	庁舎使用の協力
山口県内広域消防相互応援協定	県内 19 市町及び 4 消防組合	平成 24 年 4 月 1 日 (改正)	消防組織法第 39 条の規定に基づく相互応援
山口県消防防災ヘリコプター応援協定	県内 19 市町及び 4 消防組合	平成 24 年 4 月 1 日 (改正)	消防防災ヘリコプターによる応援
「母体・新生児救急搬送マニュアル」に係る救急業務相互応援協定	県内 8 市及び 4 消防組合	平成 24 年 4 月 1 日 (改正)	母体・新生児搬送等に係る相互応援
中国自動車道及び山陽自動車道における消防相互応援協定	県内 10 市及び 3 消防組合	平成 24 年 4 月 1 日 (改正)	中国自動車道及び山陽自動車道における相互応援
鉄道災害時の安全対策に関する覚書	県内 12 消防本部及び西日本旅客鉄道株式会社	平成 24 年 6 月 29 日	鉄道災害時の安全対策等の相互協力
広島市及び光地区消防組合消防相互応援協定	広島市	平成 29 年 8 月 28 日	消防組織法第 39 条の規定に基づく相互応援
光地区消防組合と徳山海上保安部との業務協定	徳山海上保安部	令和 2 年 3 月 1 日 (改正)	船舶火災等における相互協力
災害時におけるレンタル資機材の供給に関する協定	光東株式会社	令和 3 年 3 月 26 日	レンタル資器材の供給協力

予 防 編

火災予防業務

防火対象物数

令和4年4月1日現在 単位：棟

防火対象物の区分			150 m ² 以上の防火対象物 (17項は150 m ² 未満を含む)				防火管理者を必要とする防火対象物			
			光市	田布施町	周南市	合計	光市	田布施町	周南市	合計
1	イ	劇場等	1			1				
	ロ	公会堂等	37	9	11	57	42	9	12	63
2	イ	キャバレー等	1			1	1			1
	ロ	遊技場等	3		1	4	3		1	4
	ハ	性風俗特殊営業店舗等								
	ニ	カラオケボックス等	1			1	1			1
3	イ	料理店等								
	ロ	飲食店	22	5	4	31	26	5	3	34
4		百貨店等	78	16	11	105	53	12	9	74
5	イ	旅館等	9	1	5	15	5	1	4	10
	ロ	共同住宅等	461	72	23	556	38	3	4	45
6	イ	病院等	27	4	2	33	12	2		14
	ロ	特別養護老人ホーム等	31	9	12	52	29	6	10	45
	ハ	老人デイサービスセンター等	40	13	11	64	24	7	7	38
	ニ	幼稚園等	4	11	5	20	3	4	3	10
7		学校	70	26	20	116	18	6	6	30
8		図書館等	3	2	1	6	3	2		5
9	イ	特殊浴場		1		1		1		1
	ロ	一般浴場	1		1	2	1		1	2
10		停車場等	2	1		3				
11		神社・寺院等	49	37	10	96	11	9	4	24
12	イ	工場等	194	105	48	347	15	6	1	22
	ロ	スタジオ								
13	イ	駐車場等	14	5	5	24				
	ロ	航空機格納庫								
14		倉庫	128	78	28	234				
15		事務所等	288	68	42	398	29	8	4	41
16	イ	特定複合用途防火対象物	133	32	20	185	54	15	9	78
	ロ	非特定複合用途防火対象物	85	16	10	111	4			4
16の2		地下街								
17		文化財	4	1	3	8				
18		アーケード								
合 計			1,686	512	273	2,471	372	96	78	546

各種事務処理件数

令和3年4月1日～令和4年3月31日 単位：件

防火対象物の区分			同意・査察等				査 察				防 火 指 導			
			建 築 同 意											
			光 市	田 布 施 町	周 南 市	合 計	光 市	田 布 施 町	周 南 市	合 計	光 市	田 布 施 町	周 南 市	合 計
1	イ	劇場等												
	ロ	公会堂等	1			1	4			4				
2	イ	キャバレー等												
	ロ	遊技場等					1			1				
	ハ	性風俗特殊営業店舗等												
	ニ	カラオケボックス等												
3	イ	料理店等												
	ロ	飲食店	2			2	5	2		7	1			1
4		百貨店等	2			2	17			17				
5	イ	旅館等					1		1	2	1			1
	ロ	共同住宅等	2	1		3	199	50	11	260				
6	イ	病院等					1			1	4			4
	ロ	特別養護老人ホーム等	5	1	1	7								
	ハ	老人デイサービスセンター等	2		1	3	2			2	1	1	3	5
	ニ	幼稚園等						1		1				
7		学校		1		1					6		3	9
8		図書館等												
9	イ	特殊浴場												
	ロ	一般浴場											2	2
10		停車場等					1	1		2				
11		神社・寺院等	1		1	2	15	16	1	32				
12	イ	工場等	6	1	3	10	39	21	16	76	1			1
	ロ	スタジオ												
13	イ	駐車場等	5	1		6	3	1	1	5				
	ロ	航空機格納庫												
14		倉庫	7	7	1	15	23	18	5	46				
15		事務所等	15	4	1	20	29	3		32	3	1		4
16	イ	特定複合用途防火対象物	1			1	29	9	1	39	3		2	5
	ロ	非特定複合用途防火対象物	1			1	12	6		18				
16の2		地下街												
17		文化財												
18		アーケード												
合 計			50	16	8	74	381	128	36	545	20	2	10	32

中高層建物一覧

令和4年4月1日現在 単位：棟

防火対象物の区分 \ 階数			4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階以上
1	イ	劇場等								
	ロ	公会堂等								
2	イ	キャバレー等								
	ロ	遊技場等								
	ハ	性風俗特殊営業店舗等								
	ニ	カラオケボックス等								
3	イ	料理店等								
	ロ	飲食店								
4		百貨店等								
5	イ	旅館等	2	2	1	1				
	ロ	共同住宅等	48	13	2	3			3	3
6	イ	病院等	3	2	1		1			
	ロ	特別養護老人ホーム等		1	1					
	ハ	老人デイサービスセンター等			1					
	ニ	幼稚園等	1							
7		学校	7	1						
8		図書館等								
9	イ	特殊浴場								
	ロ	一般浴場								
10		停車場等								
11		神社・寺院等	3	1			1			
12	イ	工場等	2	1	1	1				
	ロ	スタジオ								
13	イ	駐車場等								
	ロ	航空機格納庫								
14		倉庫								
15		事務所等	1	4	1	1				
16	イ	特定複合用途防火対象物	5		1					
	ロ	非特定複合用途防火対象物	3	1						
17		文化財								
合 計			75	26	9	6	2		3	3
市 町		光 市	55	23	8	5	1		3	3
		田布施町	10	3		1	1			
		周 南 市	10		1					
		合 計	75	26	9	6	2		3	3

危険物

施設数

令和4年4月1日現在 単位：施設

製造所等別 危険物の類		製造所	貯蔵所							取扱所		合計
			屋内	屋外	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	給油	一般	
第1類												
第2類												
第3類			1									1
第4類		2	39	13	62	2	30	1	24	43	66	282
第5類			2									2
第6類												
混在		1	4								6	11
合計		3	46	13	62	2	30	1	24	43	72	296
市町	光市	第1類										
		第2類										
		第3類		1								1
		第4類	1	24	9	54		16	9	29	46	188
		第5類		1								1
		第6類										
		混在		1							6	7
		合計	1	27	9	54		16	9	29	52	197
	田布施町	第1類										
		第2類										
		第3類										
		第4類	1	12	4	5	1	12	15	9	18	77
		第5類		1								1
		第6類										
		混在	1	3								4
		合計	2	16	4	5	1	12	15	9	18	82
	周南市	第1類										
		第2類										
		第3類										
		第4類		3		3	1	2	1	5	2	17
		第5類										
		第6類										
		混在										
		合計		3		3	1	2	1	5	2	17

※「混在」とは、類を異にする危険物を貯蔵し、又は取扱っているものをいう。

事務処理件数

令和3年4月1日～令和4年3月31日 単位：件

製造所等別 区分			製 造 所	貯蔵所						取扱所		合 計
				屋 内	屋 外	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	給 油	
許可	設置	光市			1				1	1	1	4
		田布施町					1		1		1	3
		周南市										
		合 計			1		1		2	1	2	7
	変更	光市					1			8	18	27
		田布施町	3							1		4
		周南市										
		合 計	3				1			9	18	31
完成	設置	光市			1				1	1	1	4
		田布施町					1		1		1	3
		周南市										
		合 計			1		1		2	1	2	7
	変更	光市		1	1		1			9	19	31
		田布施町	4							1		5
		周南市										
		合 計	4	1	1		1			10	19	36
仮使用承認		光市					1			10	20	31
		田布施町	3							1		4
		周南市										
		合 計	3				1			11	20	35
完成検査前検査	水張	光市										
		田布施町										
		周南市										
		管轄外	1		2							3
	合 計	1		2							3	
	水圧	光市										
		田布施町										
		周南市										
管轄外		3								1	4	
合 計	3								1	4		
廃止		光市			1				1	1		3
		田布施町			1		1		1			3
		周南市								1		1
		合 計			2		1		2	2		7

※完成検査前検査の「管轄外」は、他の市町村に設置する液体危険物タンクに対する検査をいう。

仮貯蔵・仮取扱い承認件数

令和3年4月1日～令和4年3月31日 単位：件

区分 市町	仮 貯 蔵	仮取扱い	合 計
光 市		9	9
田布施町			
周 南 市			
合 計		9	9

立入検査件数

令和3年4月1日～令和4年3月31日 単位：施設

製造所等別 市町	製 造 所	貯蔵所							取扱所		合 計
		屋 内	屋 外	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	給 油	一 般	
光 市	1							1	32	22	56
田布施町									12	7	19
周 南 市									4	1	5
合 計	1							1	48	30	80

届出件数

令和3年4月1日～令和4年3月31日 単位：件

区分 市町	光 市	田布施町	周 南 市	合 計
品名数量倍数変更届	19	8		27
危険物保安監督者選解任届	30	3		33
予防規程認可申請	4	3		7
名称等変更届	13	2	1	16
設備変更届	98	24		122
製造所休止・再開届		3		3
事故発生届	1			1

その他

条例等に基づく各種届出・査察状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日 単位：件

種別 届出・査察 市町		届 出				査 察			
		光 市	田布施町	周南市	合 計	光 市	田布施町	周南市	合 計
圧縮 ガス アガ セス チ等	圧縮アセチレンガス								
	液化石油ガス	16	2	2	20	7	2	2	11
	生 石 灰								
	毒 物								
	劇 物		1		1		1		1
指定 可燃 物 等	可燃性固体類								
	石灰・木炭等								
	可燃性液体類	1			1	1			1
	合成樹脂類	1		1	2	1		1	2
	そ の 他								
少危 険 量物	施 設	8	2		10	2	2		4
	移動タンク								
炉									
温風暖房機									
ボ イ ラ ー		1	1		2				2
給湯湯沸設備		1	1		2				2
乾 燥 設 備									
サ ウ ナ 設 備									
変 電 設 備		20	1		21	21	1		22
発 電 設 備		1	3		4	1	3		4
蓄 電 設 備						1			1
ネオン管灯設備									
厨 房 設 備									

少年消防クラブ

令和4年4月1日現在 設立順

市 町	団 体 名	設 立	クラブ員数
光 市	塩田小学校少年消防クラブ	昭和 56 年 6 月 4 日	8 人
光 市	東荷小学校少年消防クラブ	昭和 56 年 6 月 21 日	5 人

幼年消防クラブ

令和4年4月1日現在 設立順

市 町	団 体 名	設 立	クラブ員数
周 南 市	明照幼稚園幼年消防クラブ	昭和 60 年 5 月 1 日	24 人
光 市	虹ヶ丘幼児学園幼年消防クラブ	昭和 60 年 11 月 26 日	120 人
周 南 市	ひまわり保育園幼年消防クラブ	昭和 61 年 12 月 7 日	55 人
田布施町	たぶせ保育園幼年消防クラブ	昭和 62 年 11 月 24 日	134 人
周 南 市	大河内幼稚園幼年消防クラブ	昭和 63 年 5 月 29 日	93 人
光 市	東荷幼稚園幼年消防クラブ	平成 2 年 4 月 10 日	5 人
光 市	野原保育園幼年消防クラブ	平成 3 年 11 月 25 日	41 人
光 市	三輪幼稚園幼年消防クラブ	平成 4 年 4 月 1 日	22 人

婦人防火クラブ

令和4年4月1日現在

市 町	団 体 名	設 立	クラブ員数
周 南 市	明 照 婦 人 防 火 ク ラ ブ	平成 7 年 2 月 1 日	33 人

その他の団体

令和4年4月1日現在

団 体 名	設 立	加盟数
光 地 区 防 災 協 会	昭和 50 年 5 月 21 日	254 事業所
光 地 区 防 火 委 員 会	平成 2 年 4 月 1 日	11 団体

消 防 編

火 災

令和３年中の火災件数は４３件で、前年と比較すると１２件増加しています。火災種別でみると、建物火災１４件（３件増）、林野火災４件（１件増）、車両火災４件（４件増）、その他の火災２１件（４件増）となっています。

※その他の火災とは、火災種別が建物、林野、車両、船舶又は航空機に区分されない火災をいう。

なお、火災損害額については全体で７,３３４万円６千円、このうち建物火災によるものが７,２９４万２千円で、全体の約９９％を占めています。

火災概要（１）

令和３年中

火災件数等 区分		火災件数					焼損棟数					焼損面積	
		建 物	林 野	車 両	そ の 他	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	建物床 (㎡)	林野 (a)
月	１月	１			１	２				１	１		
	２月	４	１		１	６	２	１	１	２	６	３６５	２
	３月	２	１	１	１	５	１		３	１	５	１０８	３７
	４月		１			１							３
	５月	２			４	６	１	１		１	３	１３８	
	６月	２			１	３			１	１	２	４	
	７月			１	２	３							
	８月				１	１							
	９月	１			３	４			１		１	３	
	１０月	２		２	４	８	１			１	２	９２	
	１１月		１		１	２							
	１２月				２	２							
	合 計	１４	４	４	２１	４３	５	２	６	７	２０	７１０	４２
市 町	光 市	１１	２	１	６	２０	４	１	６	６	１７	４５０	５
	田布施町	２	１	１	５	９		１		１	２	７６	
	周 南 市	１	１	２	１０	１４	１				１	１８４	３７
	合 計	１４	４	４	２１	４３	５	２	６	７	２０	７１０	４２
年	平成 28 年	１３	１	４	６	２４	４	１	５	７	１７	９４１	５
	平成 29 年	７	１	２	６	１６	２	２	１	３	８	１３９	７
	平成 30 年	８	８	２	１１	２９	２	１	５	２	１０	１２４	１９
	令和 元年	９	６	１	１９	３５	４	２	３	５	１４	４０７	５５
	令和 ２ 年	１１	３		１７	３１	１０	１	６	３	２０	６５５	３

火災概要（２）

令和３年中

死傷者等 区分		死 者	負 傷 者	り 災 人 員	り災世帯数				損害額（千円）				
					全 損	半 損	小 損	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	合 計
月	１月		1						9			2	11
	２月		1	9	1	1	2	4	33,140	2			33,142
	３月			7	1		2	3	11,535	195	52		11,782
	４月												
	５月			1	1			1	4,311			1	4,312
	６月		3	2			1	1	49				49
	７月										69		69
	８月												
	９月	1							652				652
	１０月			2	1			1	23,246		10		23,256
	１１月												
	１２月											73	73
	合 計	1	5	21	4	1	5	10	72,942	197	131	76	73,346
市 町	光 市		3	18	4		5	9	47,475	2	52	74	47,603
	田布施町	1		3		1		1	14,602				14,602
	周 南 市		2						10,865	195	79	2	11,141
	合 計	1	5	21	4	1	5	10	72,942	197	131	76	73,346
	平成 28 年	2	5	31	2	1	8	11	31,548		924		32,472
	平成 29 年		3	12	1	1	3	5	19,826		562		20,388
	平成 30 年	1	1	23		1	7	8	11,554		920	30	12,504
	令和 元年	2	3	19	4		6	10	64,851		271	18	65,140
	令和 ２ 年	1	4	37	3	1	10	14	45,725	284		35	46,044

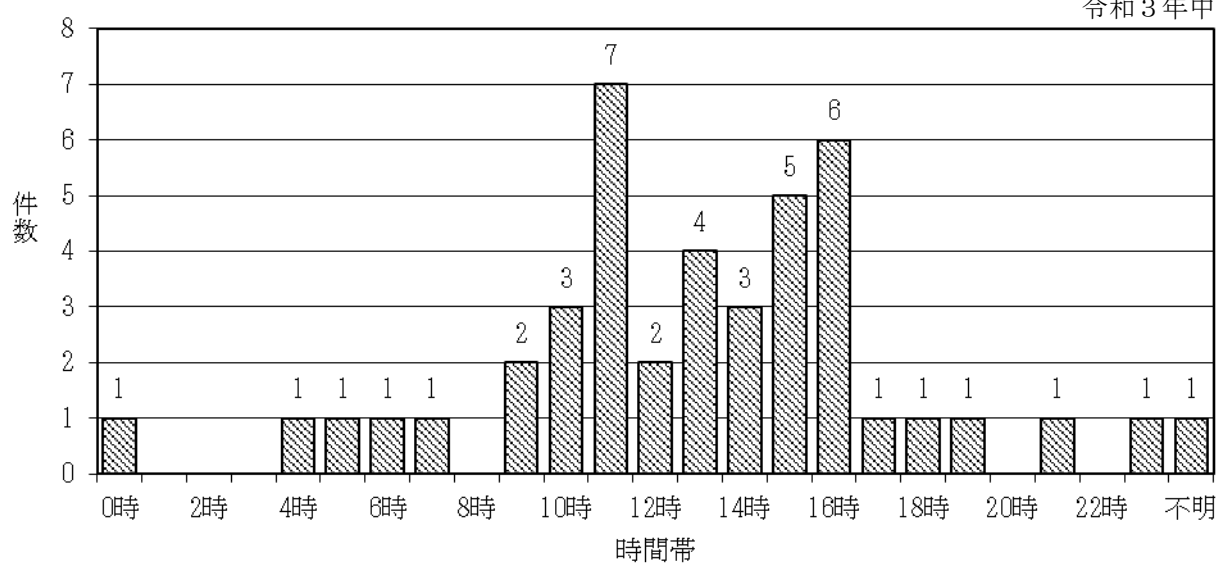
出火原因別火災件数

令和3年中 単位：件

火災種別 出火原因	建 物	林 野	車 両	その他	合 計
たばこ		1		1	2
こんろ	1				1
マッチ・ライター	1				1
電気機器				1	1
配線器具	1			1	2
排気管				1	1
たき火	1	2		6	9
火遊び				1	1
放火	3				3
その他	6	1	4	10	21
不明	1				1
合 計	14	4	4	21	43

時間別火災発生状況

令和3年中



救 急

令和３年中の救急出動件数は 3,836 件（対前年比 111 件増、3.0％増）、救急搬送人員数は 3,508 人（対前年比 36 人増、1.0％増）となっております。

救急搬送人員のうち最も多い事故種別は、急病 2,197 人（62.6%）、傷病程度別では入院を必要としない軽症が最も多く 1,872 人（53.4%）、年齢区分別では高齢者が 2,538 人（72.3%）とそれぞれ突出している状況です。

出動件数

令和３年中 単位：件

区分	種別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				合 計
												転搬 院送	医搬 師送	資等 機輸 材送	そ の 他	
曜日	月	3			19	9	5	82	1	3	402	72			1	597
	火			1	32	7	2	78	3	3	353	69			1	549
	水	1			29	17		70	3	2	347	92			3	564
	木				33	8	8	96	1		346	52			4	548
	金	1			33	6	6	78		5	333	90			6	558
	土	1			25	6	7	88	2	2	315	56	1		2	505
	日				28	1	6	77	1	1	372	26			3	515
	合 計	6		1	199	54	34	569	11	16	2,468	457	1		20	3,836
月	1 月	1			12	2	3	56		1	236	34			4	349
	2 月	2			17	4		40		1	189	32			3	288
	3 月				15	3	1	35	4	1	196	33				288
	4 月				18	2	8	38	1		181	40	1		1	290
	5 月				24	3	1	45	2		192	39			2	308
	6 月	2		1	19	5	3	41	1	5	176	36			2	291
	7 月				16	5	4	40	3	1	238	31			2	340
	8 月				11	8	2	49		3	223	45			1	342
	9 月	1			17	5	6	38			217	33			2	319
	10 月				10	8	6	64		3	197	37			1	326
	11 月				19	7		61			211	48			1	347
	12 月				21	2		62		1	212	49			1	348
	合 計	6		1	199	54	34	569	11	16	2,468	457	1		20	3,836
市 町	光 市	2		1	121	48	23	354	7	13	1,536	416			14	2,535
	田布施町	2			35	5	2	94	2	2	431	14	1		2	590
	周南市	2			42	1	9	120	2	1	497	27			4	705
	管轄外				1			1			4					6
	合 計	6		1	199	54	34	569	11	16	2,468	457	1		20	3,836
中央消防署		3		1	124	44	20	281	7	13	1,382	367	1		14	2,257
中央消防署東出張所		1			37	9	6	155	2	2	559	57			2	830
中央消防署北出張所		2			38	1	8	133	2	1	527	33			4	749
合 計		6		1	199	54	34	569	11	16	2,468	457	1		20	3,836
年	平成 28 年	5		2	306	39	25	597	5	17	2,457	436			37	3,926
	平成 29 年	3			284	59	30	586	6	18	2,573	437			25	4,021
	平成 30 年	3	4	2	213	69	32	557	9	18	2,699	455			13	4,094
	令和元年	4		4	220	59	32	616	11	19	2,682	380			9	4,036
	令和 2 年	6		1	209	55	15	623	3	25	2,367	412			9	3,725

搬送人員数

令和3年中 単位：人

種別 区分		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	合 計
曜日	月	3			22	9	5	79	1	2	356	72	549
	火			1	35	7	2	73	3	2	320	69	512
	水	1			32	17		64	2	1	297	91	505
	木				29	8	8	90	1		317	52	505
	金	1			30	6	6	74		3	298	90	508
	土	1			22	6	7	85	2	1	274	56	454
	日				31	1	7	74	1		335	26	475
	合 計	6		1	201	54	35	539	10	9	2,197	456	3,508
月	1 月	1			13	2	3	55			203	34	311
	2 月	1			15	4		36		1	167	32	256
	3 月				14	3	1	34	3		177	33	265
	4 月				19	2	8	35	1		160	40	265
	5 月				24	3	1	43	2		171	38	282
	6 月	3		1	21	5	3	40	1	4	157	36	271
	7 月				18	5	4	37	3		217	31	315
	8 月				12	8	2	44		1	202	45	314
	9 月	1			19	5	6	37			191	33	292
	10 月				9	8	7	62		3	173	37	299
	11 月				15	7		58			189	48	317
	12 月				22	2		58			190	49	321
	合 計	6		1	201	54	35	539	10	9	2,197	456	3,508
市 町	光 市	3		1	121	48	23	331	6	7	1,368	415	2,323
	田布施町	1			37	5	2	92	2	1	384	14	538
	周南市	2			43	1	10	115	2	1	443	27	644
	管轄外							1			2		3
	合 計	6		1	201	54	35	539	10	9	2,197	456	3,508
中央消防署		2		1	127	44	20	258	7	7	1,237	367	2,070
中央消防署東出張所		1			36	9	6	152	1	1	494	57	757
中央消防署北出張所		3			38	1	9	129	2	1	466	32	681
合 計		6		1	201	54	35	539	10	9	2,197	456	3,508
年	平成 28 年	3		2	309	38	25	554	4	8	2,254	437	3,634
	平成 29 年	2			263	56	30	562	5	12	2,392	435	3,757
	平成 30 年		5	1	205	66	32	539	4	11	2,471	456	3,790
	令和元年	2		2	219	56	32	570	7	11	2,388	380	3,667
	令和 2 年	5		1	207	55	15	583	3	15	2,176	412	3,472

事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員数

令和3年中 単位：人

種別 年齢区分・程度		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新生児	死 亡												
	重 症											1	1
	中等症										1	14	15
	軽 症												
	その他												
	計										1	15	16
乳幼児	死 亡												
	重 症												
	中等症										11	3	14
	軽 症				2			12	1		45		60
	その他												
	計				2			12	1		56	3	74
少年	死 亡												
	重 症				1								1
	中等症				2		2	1			8	2	15
	軽 症				21		26	18	1	1	31		98
	その他												
	計				24		28	19	1	1	39	2	114
成人	死 亡			1	2					2	4		9
	重 症				4		1		1	3	14	2	25
	中等症				18	5	1	19	1	1	110	90	245
	軽 症	1			82	41	3	55	3	1	294	7	487
	その他												
	計	1		1	106	46	5	74	5	7	422	99	766
高齢者	死 亡	1						2			48		51
	重 症				4			27			59	18	108
	中等症	1			12	4		151			680	304	1,152
	軽 症	3			53	4	2	254	3	1	892	15	1,227
	その他												
	計	5			69	8	2	434	3	1	1,679	337	2,538
合 計	死 亡	1		1	2			2		2	52		60
	重 症				9		1	27	1	3	73	21	135
	中等症	1			32	9	3	171	1	1	810	413	1,441
	軽 症	4			158	45	31	339	8	3	1,262	22	1,872
	その他												
	計	6		1	201	54	35	539	10	9	2,197	456	3,508

※傷病程度は、次のとおり。(以下同じ。)

- 1 死 亡:初診時において死亡が確認されたもの。
- 2 重 症:傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。
- 3 中等症:傷病程度が重症または軽症以外のもの。
- 4 軽 症:傷病程度が入院加療を必要としないもの。
- 5 その他:医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの。
なお、傷病程度は入院加療の必要程度を基準に区分しているため、骨折等で入院の必要はないが、通院による治療が必要な者は軽症として分類されている。

※年齢区分は、次のとおり。(以下同じ。)

- 1 新生児:生後28日未満の者
- 2 乳幼児:生後28日以上満1歳未満の者
- 3 少 年:満7歳以上満18歳未満の者
- 4 成 人:満18歳以上満65歳未満の者
- 5 高齢者:満65歳以上の者

令和３年中の搬送人員数 3,508 人のうち、3,503 人に対して救急隊が応急処置を実施しました。

応急処置項目 種別・程度 対象者			止 血	固 定	人 工 呼 吸	胸 骨 圧 迫	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	除細動
急病	死 亡	52		1	4		52	51	52	1		1
	重 症	73			10		26	47	34			2
	中等症	808	1	1	2			258	26	12	4	
	軽 症	1,262	11	1				74	1	12	6	
	その他											
	計	2,195	12	3	16		78	430	113	25	10	3
交通事故	死 亡	2		2			2	2	2		1	
	重 症	9	3	8			1	7	2	3	3	
	中等症	32	6	20				7		1	12	
	軽 症	157	4	38							36	
	その他											
	計	200	13	68			3	16	4	4	52	
一般負傷	死 亡	2	1				1	1	2			
	重 症	27	1	3	2		2	5	5		3	
	中等症	171	17	21	1			10	1		22	
	軽 症	339	40	15				8	1	4	96	
	その他											
	計	539	59	39	3		3	24	9	4	121	
上記以外	死 亡	4					4	4	4			
	重 症	26			3		3	16	7		1	
	中等症	426	3	9	1			140	2		5	
	軽 症	113	6	5				4			14	
	その他											
	計	569	9	14	4		7	164	13		20	
合 計	死 亡	60	1	3	4		59	58	60	1	1	1
	重 症	135	4	11	15		32	75	48	3	7	2
	中等症	1,437	27	51	4			415	29	13	43	
	軽 症	1,871	61	59				86	2	16	152	
	その他											
	計	3,503	93	124	23		91	634	139	33	203	3

救急隊員の行った応急処置（２）

令和３年中 単位：人

種別・程度	応急処置項目	薬剤投与	血圧測定	聴診	血中酸素濃度測定	心電図	静脈路確保		血糖測定	ブドウ糖投与	左記以外	全応急処置合計
							心肺停止前	心肺停止後				
急病	死亡	8	1	14	4	50		10			50	299
	重症	8	52	23	53	72	2	11	5		66	411
	中等症		799	311	800	601	5		35	6	426	3,287
	軽症		1,232	344	1,261	727	3		14	4	607	4,297
	その他											
	計	16	2,084	692	2,118	1,450	10	21	54	10	1,149	8,294
交通事故	死亡			1		2					1	13
	重症		8	7	8	8					7	65
	中等症		32	21	32	12			1		31	175
	軽症		156	45	157	13					88	537
	その他											
	計		196	74	197	35			1		127	790
一般負傷	死亡	1	1	1	1	2		1			2	14
	重症	1	26	5	25	7		1			15	101
	中等症		169	27	171	44	1				83	567
	軽症		331	37	334	72					190	1,128
	その他											
	計	2	527	70	531	125	1	2			290	1810
上記以外	死亡					4					3	19
	重症	1	23	2	25	15	1	1			9	107
	中等症		411	57	424	149			1		66	1,268
	軽症		112	9	113	19					53	335
	その他											
	計	1	546	68	562	187	1	1	1		131	1,729
合計	死亡	9	2	16	5	58		11			56	345
	重症	10	109	37	111	102	3	13	5		97	684
	中等症		1,411	416	1,427	806	6		37	6	606	5,297
	軽症		1,831	435	1,865	831	3		14	4	938	6,297
	その他											
	計	19	3,353	904	3,408	1,797	12	24	56	10	1,697	12,623

ドクターヘリ要請件数

令和３年中の救急出動のうち、ドクターヘリの出動を要請した件数は３件でした。

発生場所 年・区分		光 市	田布施町	周 南 市	合計
令和元年	要請件数(件)	3	2	1	6
	搬送人員数(人)	2	2	1	5
令和２年	要請件数(件)	4	1		5
	搬送人員数(人)	4	1		5
令和３年	要請件数(件)	1	2		3
	搬送人員数(人)				

応急手当の普及啓発活動実施状況

令和３年中は、普通救命講習 12 人、簡易救急講習 119 人の計 131 人に対して応急手当に関する講習を行いました。

月 区分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
簡易救急講習								38		46	35		119
普通救命講習										9	3		12
合 計								38		55	38		131

救急資機材配備状況（主たる資機材）

令和４年４月１日現在 単位：式

資機材名	配備先			合計
	中央消防署	中央消防署 東出張所	中央消防署 北出張所	
自動体外式除細動器(AED)	4	2	2	8
患者監視装置	3	1	1	5
自動式人工呼吸器	3	1	1	5
自動式胸骨圧迫器	2	1	1	4
携帯吸引器	3	1	1	5
携帯用血圧計	5	2	2	9
携帯用血中酸素飽和度測定器	3	1	1	5
携帯用呼気二酸化炭素測定器具	3	1	1	5
バックボード	6	2	2	10
スクープストレッチャー	4	1	1	6

救 助

令和３年中の救助出動件数は 28 件で、前年と比較すると 15 件減少しました。

救助事故種別では、交通事故による出動が最も多く、次いでその他の事故（転落事故等）となっています。

事故種別出動件数

令和３年中 単位：件

種別 市町・年		火災	交通 事故	水難 事故	自然災 害事故	機械 事故	建築物 等によ る事故	ガス及 び酸欠 事 故	破裂 事故	その他	合 計
市 町	光 市		8	1		1				3	13
	田布施町		4					1		4	9
	周 南 市		5							1	6
	管 轄 外										
	合 計		17	1		1		1		8	28
年	平成 28 年		33		1	2				12	48
	平成 29 年		29			2	1			8	40
	平成 30 年		20	1	11	1			1	5	39
	令和 元年		23	4		5				8	40
	令和 2 年		31	1		1	1	1		8	43

特殊器具配置状況

令和４年４月１日現在 単位：式

配置先 器具		消防本部	中央消防署	中央消防署 東出張所	中央消防署 北出張所	合 計
一 般 救 助 器 具	カギ付はしご		5	1	1	7
	金属性折りたたみはしご		1			1
	救命索発射銃		1			1
	平担架		2			2
	三連梯子		6	1	1	8
	空気式救助マット		1			1
	サバイバースリング・救助用縛帯		6	1	1	8
重 量 物 排 除 用 器 具	油圧ジャッキ		2	1		3
	可搬式ウインチ		3	1	1	5
	大型油圧スプレッダー		1	1	1	3
	油圧スプレッダー		2			2
	マンホール救助器具		1			1
	マット型空気ジャッキ		1			1
切 断 用 器 具	大型油圧切断機		1	1	1	3
	油圧切断機		2			2
	ガス溶断器		1			1
	鉄線カッター		6	1	1	8
	エンジンカッター		3	1	1	5

器具		配置先	消防本部	中央消防署	中央消防署 東出張所	中央消防署 北出張所	合 計
切器 断 用 具	チェーンソー			3	1	2	6
	空気鋸			1		1	2
	空気切断機			2	1	1	4
破 壊 用 器 具	万能斧			8	3	4	15
	携帯用コンクリート破壊器具			1	1		2
	ハンマドリル			1			1
	削岩機			1			1
測 定 器	有毒ガス測定器			6	1	1	8
	放射線測定器			9			9
	可燃性ガス測定器			4	1	1	6
	酸素濃度測定器			6	1	1	8
隊 員 保 護 用 器 具	耐電手袋			19	5	5	29
	耐電ズボン			5			5
	防毒マスク			19	3	3	25
	陽圧式化学防護服			12	6	6	24
	放射線防護服			3			3
	耐電衣			5			5
	耐電長靴			5			5
	携帯警報器			13			13
	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く）			10	8	3	21
	耐熱服			7	1	1	9
呼用 吸 保 護 器	空気呼吸器			30	5	5	40
	酸素呼吸器			7		1	8
	防塵マスク			41	10	8	59
	送排風器			1			1
水 難 救 助 用 器 具	潜水器具			10			10
	水中投光器			5			5
	浮標			1			1
	船外機			2			2
	水中テレビカメラ			1			1
	救命胴衣			25	8	8	41
	救命浮環			4	1	1	6
	救助用ボート			2			2
そ の 他 の 器 具	水中時計			6			6
	登山器具			1			1
	ロープ登降機			4			4
	バスケット型担架			5	1	1	7
	簡易画像探索器			1			1
	熱画像直視装置			1			1
	水中探索装置			1			1

配置先		消防本部	中央消防署	中央消防署 東出張所	中央消防署 北出張所	合 計
器具						
その他の器具	投光器		11	3	3	17
	携帯拡声器		16	2	2	20
	発電機	1	8	3	2	13
	応急処置用セット		1	1	1	3
	救助用降下器		1			1
	携帯用投光器	3	31	6	8	48
	携帯無線機（デジタル）	1	10	3	3	17
	携帯無線機（アナログ）	1	26	8	8	43

ホース保有状況

令和4年4月1日現在 単位：本

保有先 ホース径	中央消防署	中央消防署 東出張所	中央消防署 北出張所	合 計
65mm	147	74	74	295
50mm	120	50	50	220
合 計	267	124	124	515

消火薬剤備蓄状況

令和4年4月1日現在 単位：リットル

薬剤の区分		蛋白泡 (3%)	水成膜泡	合成界面 活性 剤	水溶性液体用泡		合 計
保管先					AGF-T	F-610AT	
周 保 南 備 有 蓄 会 分	中 央 消 防 署		522		1,300	740	2,562
	中央消防署東出張所			380			380
	中央消防署北出張所			340			340
	武 田 薬 品 (株)			4,640			4,640
	計		522	5,360	1,300	740	7,922
中 央 消 防 署		280					280
合 計		280	522	5,360	1,300	740	8,202

車両の配備

令和4年4月1日現在 単位：台

配備先	消 防 本 部	中央消防署	中央消防署 東出張所	中央消防署 北出張所	合 計
車両区分					
消防ポンプ自動車		1	1	1	3
水槽付消防ポンプ自動車		2	1	1	4
屈折はしご自動車		1			1
化学消防車		1			1
救助工作車		1			1
高規格救急自動車		3	1	1	5
資機材搬送車	1				1
指揮車		1			1
広報車	1	1	1	1	4
上記以外の車両	3	2			5
合 計	5	13	4	4	26

※水槽付消防ポンプ自動車・高規格救急自動車は、非常用車両を含む。

車両の配備（詳細）

令和4年4月1日現在

配備先	車両呼称	区 分	車 両 メーカー	ポンプ 能 力	備 考
消防本部	光 11	資機材搬送車	いすゞ	－	
	光 13	広報車	スズキ	－	
	サンバー	乗用車	スバル	－	
	ノア	乗用車	トヨタ	－	
	セレナ	乗用車	日産	－	
中央消防署	光 1	小型動力ポンプ積載車	ダイハツ	B-3 級	
	光 2	消防ポンプ自動車	日野	A-1 級	
	光 3	水槽付消防ポンプ自動車	三菱ふそう	A-2 級	積載水量 1,500ℓ 非常用車両
	光 4	屈折はしご自動車	三菱ふそう	－	25m 級
	光 5	化学消防車	いすゞ	A-2 級	積載水量 2,500ℓ 積載薬液量 300ℓ
	光 7	救助工作車	日野	－	
	光 8	水槽付消防ポンプ自動車	三菱ふそう	A-1 級	積載水量 1,700ℓ
	光 14	広報車	トヨタ	－	
	光 15	指揮車	トヨタ	－	
	光救急 5	高規格救急自動車	トヨタ	－	
	光救急 3	高規格救急自動車	トヨタ	－	
	光救急 1	高規格救急自動車	トヨタ	－	非常用車両
		ボートトレーラー		－	光 15 にて牽引
中央出張所	光東 1	消防ポンプ自動車	日野	A-2 級	積載水量 600ℓ
	光東 2	水槽付消防ポンプ自動車	日野	B-2 級	積載水量 1,200ℓ
	光東 21	広報車	トヨタ	－	
	光救急 4	高規格救急自動車	トヨタ	－	
中央北出張所	光北 1	消防ポンプ自動車	日野	A-2 級	
	光北 2	水槽付消防ポンプ自動車	日野	A-1 級	積載水量 1,500ℓ
	光北 31	広報車	トヨタ	－	
	光救急 2	高規格救急自動車	トヨタ	－	

市町別公設水利設置状況

令和4年4月1日現在

水利区分 市町		消火栓			防火水槽				その他	合計
		地上	地下	合計	100t 以上	40 t 以上	40 t 未満	合計	井戸・ プール	
光 市	浅 江		208	208	2	19		21		229
	三 井		53	53		13		13		66
	上・中島田		50	50		7		7		57
	島 田		64	64	1	2		3	1	68
	光 井		142	142	2	10		12		154
	室 積		154	154	1	11		12		166
	牛 島			0		1		1		1
	小周防・立野		49	49		12		12		61
	岩 田	2	39	41		9	3	12		53
	三 輪	3	35	38		8	2	10		48
	塩 田		2	2		9	2	11		13
	束 荷		5	5		11	4	15		20
	計	5	801	806	6	112	11	129	1	936
田 布 施 町	上田布施		4	4		9	4	13		17
	下田布施		51	51		10	1	11	1	63
	宿 井		11	11		7	4	11		22
	川 西		7	7		5	1	6		13
	中央南		9	9				0		9
	波 野	1	39	40		12	3	15		55
	大波野		7	7		6	7	13		20
	麻 郷		86	86		10	9	19	1	106
	麻郷奥		12	12		3	1	4		16
	別 府		5	5		4	1	5		10
	馬 島			0		1		1		1
	計	1	231	232		67	31	98	2	332
周 南 市	大河内		45	45		14	3	17		62
	中 村		10	10		3		3		13
	呼 坂		48	48		23	13	36		84
	安 田		20	20		9	2	11		31
	原		7	7		5	3	8		15
	樋 口		8	8		5	3	8		16
	清 尾		4	4			1	1		5
	小松原		9	9		4	9	13		22
	奥関屋			0		2		2		2
	八 代			0		9	12	21		21
	計	0	151	151		74	46	120		271
合 計		6	1, 183	1, 189	6	253	88	347	3	1, 539

通信指令編

災害受理状況

令和3年中 単位：回

通報区分 年・月別	火 災	救 急	救 助	その 他の 災害等	いた ずら	テ ス ト	通 報 訓 練	誤 報	医 療 機 関 問 合 せ	そ の 他	合 計
平成 29 年	32 (10)	3,885 (989)	44 (11)	70 (11)	14 (3)	595 (94)	343 (11)	237 (89)	156 (88)	690 (158)	6,066 (1,464)
平成 30 年	47 (18)	4,034 (1,071)	38 (10)	73 (9)	9 (7)	350 (23)	326 (11)	285 (133)	150 (71)	749 (241)	6,061 (1,594)
令和 元年	35 (21)	3,922 (1,274)	29 (14)	40 (12)	10 (5)	220 (21)	318 (11)	251 (127)	118 (63)	568 (239)	5,511 (1,787)
令和 2 年	28 (16)	3,467 (1,170)	36 (19)	50 (27)	11 (10)	150 (1)	235 (9)	233 (133)	58 (33)	596 (262)	4,966 (1,704)
令和 3 年 1 月	3 (0)	342 (126)	2 (0)	7 (5)	1 (1)	7 (0)	20 (0)	28 (19)	2 (1)	54 (20)	446 (172)
2 月	6 (4)	300 (111)	1 (0)	4 (2)	1 (1)	16 (0)	26 (0)	15 (11)	2 (2)	63 (17)	434 (148)
3 月	4 (4)	271 (89)	3 (2)	5 (2)	0 (0)	18 (0)	27 (4)	20 (9)	3 (2)	68 (33)	419 (145)
4 月	1 (1)	278 (91)	2 (0)	3 (1)	0 (0)	16 (0)	21 (0)	19 (13)	3 (3)	63 (30)	406 (139)
5 月	5 (2)	295 (106)	3 (1)	10 (1)	1 (1)	12 (2)	24 (0)	17 (10)	4 (2)	35 (14)	406 (139)
6 月	1 (1)	276 (97)	2 (1)	8 (4)	0 (0)	13 (2)	27 (0)	13 (6)	3 (1)	43 (11)	386 (123)
7 月	4 (1)	323 (118)	1 (1)	6 (0)	0 (0)	25 (2)	15 (0)	19 (10)	5 (3)	51 (20)	449 (155)
8 月	0 (0)	339 (125)	1 (0)	4 (1)	0 (0)	10 (0)	6 (0)	23 (15)	5 (5)	54 (26)	442 (172)
9 月	2 (1)	321 (126)	2 (1)	2 (0)	0 (0)	8 (2)	18 (0)	17 (10)	8 (2)	44 (21)	422 (163)
10 月	6 (5)	308 (115)	1 (1)	5 (3)	1 (1)	21 (0)	23 (0)	16 (12)	5 (3)	58 (21)	444 (161)
11 月	0 (0)	320 (104)	2 (2)	5 (1)	0 (0)	15 (0)	30 (2)	14 (8)	0 (0)	31 (10)	417 (127)
12 月	1 (0)	325 (99)	4 (0)	1 (0)	0 (0)	19 (0)	30 (1)	11 (6)	3 (2)	54 (22)	448 (130)
合 計	33 (19)	3,698 (1,307)	24 (9)	60 (20)	4 (4)	180 (8)	267 (7)	212 (129)	43 (26)	618 (245)	5,139 (1,774)

※（ ）は携帯電話からの 119 番通報

有線通信施設

令和4年4月1日現在

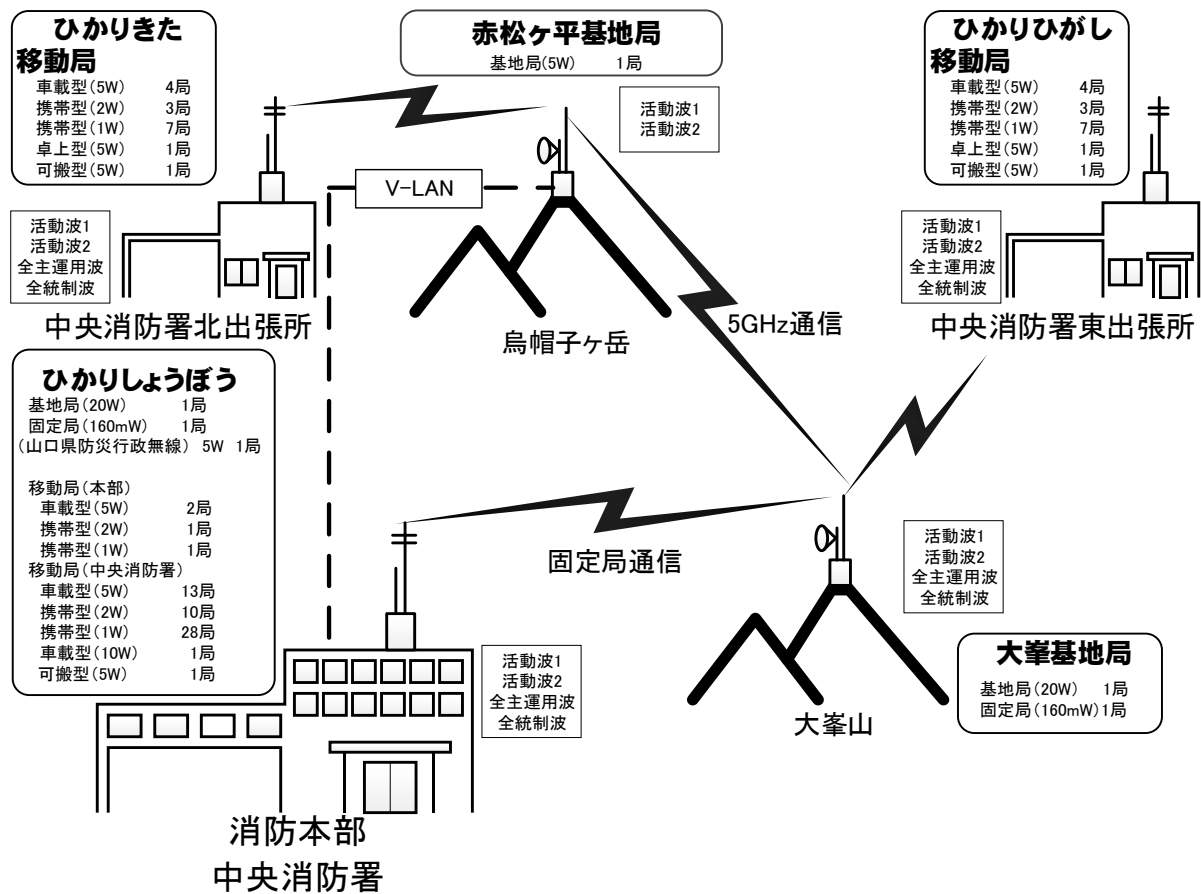
施設	区分	回線名称	回線数	備 考
消防本部・中央消防署	加入電話	一般電話回線	5	ISDN（4回線 8チャンネル 9ダイヤル） アナログ（1回線 1チャンネル）
		順次指令回線	3	ISDN（3回線 6チャンネル）
		災害状況自動案内回線	1	ISDN（1回線 2チャンネル）
		救急医療情報システム回線	1	山口県
		携帯電話	5	中央消防署 1回線・警防課 1回線・救急車 3回線
	専用回線	警察専用回線	1	
		光市役所回線（専用）	2	庁内電話
		西日本高速道路株式会社専用回線	1	
		デジタル無線 V-LAN 回線	1	NTT ビジネスイーサー（消防本部－赤松ヶ平）
		統合型発信地回線	2	DA64（A面、B面）
		指令回線専用線	1	光ファイバー 庁内 WEB、庁内内線、OA 兼用
		FOMA 用専用線	1	車両運用端末装置通信用
		インターネット接続回線	2	光ファイバー（画像伝送、情報共有端末、OA メンテナンス）
		E-mail 119 E-mail 指令回線	1	光ファイバー
		NET119 専用回線	1	光ファイバー
	消防用通報電話	119 番受付回線	2	ISDN（2回線 4チャンネル 18ダイヤル）
		ヘルプネット受付回線	1	ISDN（1回線 2チャンネル 2ダイヤル）
		衛星回線	1	アナログ（119 番受付回線予備）
		携帯電話 119 番受付回線	2	ISDN（2回線 4チャンネル 6ダイヤル）
		携帯電話 119 番転送回線	1	ISDN（1回線 2チャンネル 2ダイヤル）
中央消防署東出張所	加入電話	一般電話回線	1	ISDN（1回線 2チャンネル）
		FAX 回線	1	ISDN（1回線 1チャンネル）
		携帯電話	2	救急車 1回線・署 1回線
	専用回線	衛星電話	1	アナログ（119 番受付回線予備）
		指令回線専用線	1	光ファイバー 庁内 WEB、庁内内線、OA 兼用
中央消防署北出張所	加入電話	一般電話回線	1	ISDN（1回線 2チャンネル）
		FAX 回線	1	ISDN（1回線 1チャンネル）
		携帯電話	2	救急車 1回線・署 1回線
	専用回線	衛星電話	1	アナログ（119 番受付回線予備）
		指令回線専用線	1	光ファイバー 庁内 WEB、庁内内線、OA 兼用

無線通信施設

令和4年4月1日現在 単位：台

無線局 空中線電力 区分	基地局		固定局		移動局						合計
	20W	5W	5W	160mW	車載	携帯	携帯	可搬	卓上	車載	
					5W	2W	1W	5W	5W	10W	
消 防 本 部	1			1	2	1	1				6
中 央 消 防 署					13	10	28	1		1	53
中央消防署東出張所					4	3	7	1	1		16
中央消防署北出張所					4	3	7	1	1		16
大 峯 基 地 局	1			1							2
赤 松 ケ 平 基 地 局		1									1
山口県防災行政無線			1								1
合 計	2	1	1	2	23	17	43	3	2	1	95

無線系統図



防災センター編

役割

防災への関心は、平穏な暮らしの中で薄れがちであり、災害に対する備えは十分とはいえないのが現状です。防災センターは、過去の災害の教訓を踏まえて、「知ることは生きること」という意識の確立を目的に、一人でも多くの人の防災意識を高めることを目標として平成15年4月にオープンしました。

光地区消防組合の管内・管外を問わず、子供から大人まで住民の誰もが気軽に利用できるよう、地域コミュニティの役割と防災全般について知識を習得できる防災学習を実施しています。

月別利用状況

令和3年中 単位：人

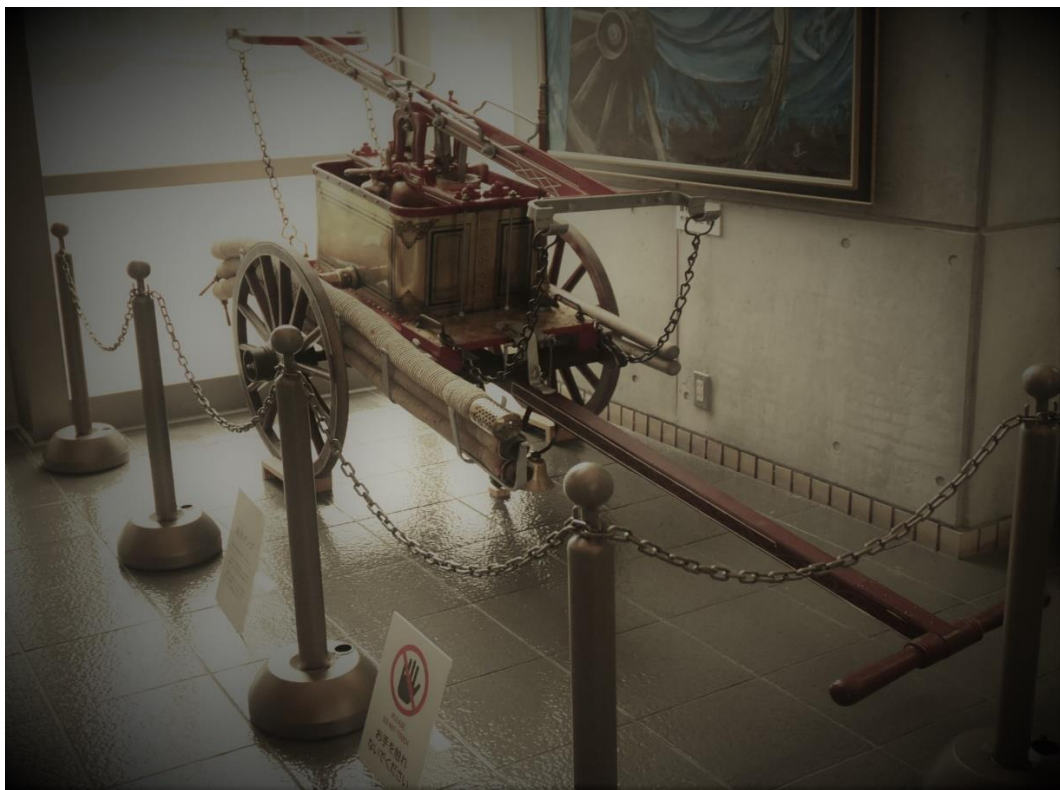
月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
区分	個人													
	団体									1	3	5	2	11
	合計									1	3	5	2	11
市町別	光市										9	73	33	115
	田布施町										108			108
	熊毛地域									25		15	3	43
	管轄外											14		14
	合計									25	117	102	36	280
年齢区分別	幼児									21	7	2		30
	小・中学生										101	79	31	211
	高校生以上									4	9	16	5	34
	65歳以上											5		5
	合計									25	117	102	36	280
年別	平成28年	19	51	36	61	559	237	176	158	53	4,451	244	129	6,174
	平成29年	1	48	38	40	352	299	102	113	83	1,965	284	111	3,436
	平成30年	21	45	7	59	252	275	57	382	151	5,543	342	102	7,236
	令和元年	35	55	96	68	184	440	159	135	53	1,188	408	55	2,876
	令和2年	4	51											55

利用団体内訳

令和3年中 単位：人

団体区分	幼稚園 保育園	小中学校	官公庁	企業	その他	合計
利用者数	34	219			27	280

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和3年3月5日から7月12日及び8月20日から9月26日まで閉館。



令和4年10月発行

編集 **光地区消防組合
消防本部総務課**

〒743-0011

山口県光市光井六丁目16番1号

電話 0833-74-5601

FAX 0833-74-5611

E-mail soumu@119.city.hikari.lg.jp

URL <https://119.city.hikari.lg.jp/>